

清水合金製作所

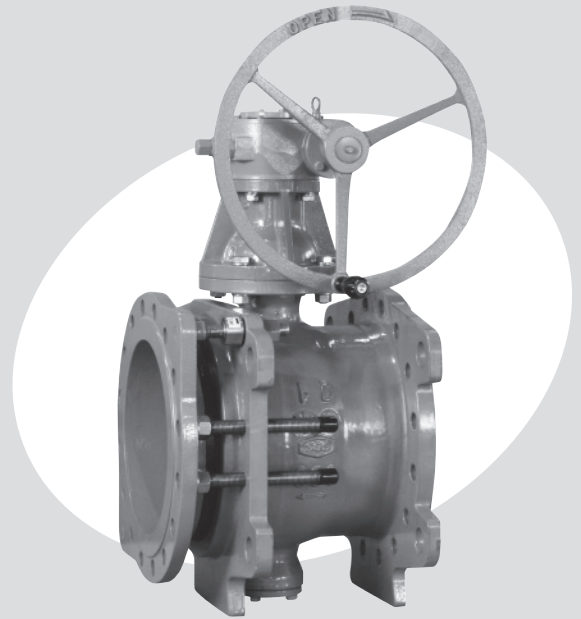
バタ弁シリーズ
数珠つなぎ④

東京営業所 小川 星也 氏



イチオシ!

アジャストバタⅡ

既設バルブの更新に最適
面間伸縮機能で作業円滑に

今シリーズラストバタは、東京営業所最年少の入社3年目、小川星也氏。世間が流行り病に翻弄された最中に入社し、先輩に連れだって営業に回るOJT研修を経て独り立ち。2022年より長野、新潟両県を担当し、現在に至る。

「お客様から頂戴するお問い合わせへの回答や見積書の作成、営業での製品PRが日常的な業務内容です。日頃から大切にしていることは、お客様からのご依頼・ご要望に可能な限り早くお応えするという事です。お客様のものを訪れた際には「何か困りごとはないか」と、常にアンテナを張るように心がけています」。

そんな小川氏のイチオシ製品は『アジャストバタⅡ』。両フランジ継手のバタフライ弁で、バルブ単体で面間伸縮できる機能が追加されている点が大きな特長だ。既設バルブを交換する際、伸縮管の有無や面間のばらつきのために既設バルブの位置にそのまま設置できないという従来の課題に対し、バルブ本体に伸縮機能を追加し克服した。

JWWA規格B138の面間寸法を基準に、 $\phi 300$ ではプラス8 mm 、マイナス20 mm 伸縮する。伸縮管が不要となり、この面間寸法を考慮する必要がないことから、取り付け・取り外し作業時間を大幅に短縮できる。また、配管材料費など、トータルで施工コストを縮減できるメリットもある。

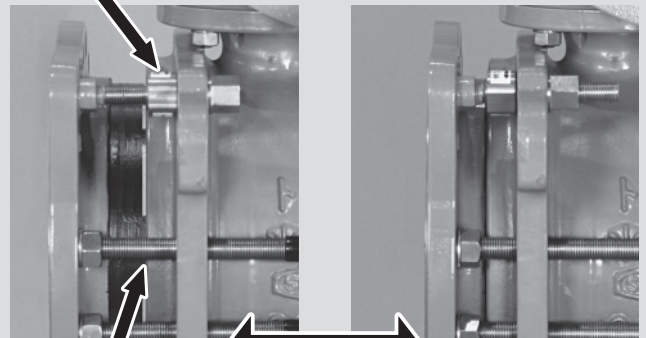
「浄水場内や弁室内の既設バルブの更新作業に最適です。新規に設置する場合でも、伸縮管が不要ですので小スペースで作業できます。また、GXバタと同様に、現場条件に最適な弁体をお選び頂くことが可能です。当社では、初期通水の作業性を向上させる充水機能付き弁体や、制御領域で絞り運転を行う際にキャビテーションを大幅に低減できる耐キャビテーションタイプも用意しています」。

面間の伸縮操作は、伸縮用特殊ナット・ボルトを回すだけで簡単に作業できる。伸縮用特殊ナット・ボルトと固定ボルト・ナットは作業しやすい位置に配置し、作業時間の短縮とともに



フットワーク軽く、常にアンテナを張ってお客様のもとへ

伸縮用特殊ナット・ボルト



固定ボルト・ナット

面間伸縮量

+8~-20mm (呼び径250,300)

+8~-30mm (呼び径350~500)

施工ミスも防ぐ工夫を盛り込んだ。こうしたユーザー目線の使いやすさを追求した独自の製品構造にも、清水合金製作所の技術力が光る。選択可能な優れた弁体の製品ラインナップも含め、自信を持ってお客様に提案できると話す。

「数多くの水道事業者でご採用いただいています。これは、既設バルブを更新する際、新たなバルブをそのまま設置できない現場が多いということであり、施工性も含めて当社製品を高く評価していただいているものと受け止めています。さらに、芯金入りの「マルチガasket」も併用することで耐震性を高められることもあり、施工性と耐震性の両面で好評いただいています」。

水道施設の更新需要増大にあわせ、水道用バルブの更新機会も増加傾向にある。狭小箇所でのスムーズな施工や工期の短縮、コストの縮減が水道事業者にとっての課題であり、ニーズだろう。「常にアンテナを張って、お客様の要望に早くお応えしたい」。小川氏は今日もアンテナを張って東奔西走する。